

グローバル日本研究クラスター特別講演会

荒木浩

国際日本文化研究センター教授

スーパーグローバル時代の

日本研究に求められるもの

—学知・姿勢・ネットワークと戦略—

現在かつてないレベルで、学問の国際化が進んでいます。

そのようななか、これまでドメスティックな学問領域と考えられてきた

日本研究にも変化の波が押し寄せてきています。この講演会では、

伝統的な古典文学研究と、国際間の学術交渉との両方に知悉された

荒木浩先生をお招きし、グローバル時代に求められる

日本研究のあり方について、ご知見をうかがいます。

デイスカッサント

舟場 保之 大阪大学准教授

宇野田尚哉 大阪大学准教授